

ダイバーシティ・リーダーシップ研修

～多様な人材とのコミュニケーションと支援型リーダーシップ～

「ダイバーシティ・リーダーシップ研修」は、多様な人材の力を引き出すリーダーシップを身につける、参加・体験・実践型の研修プログラムです。1日という短い時間の中で、意識と行動の変容につながる凝縮された経験を提供し、ダイバーシティ(多様性)を成果につなげる「支援型リーダー」を養成します。

▶ ダイバーシティへの対応は重要な経営課題に！

少子高齢化や人口減少、グローバル化など外部環境の変化を受けて、組織の中の人材やコミュニケーションのあり方が多様化し、組織・チームの運営について様々な課題が生じています。

- 男性が多い職場だが、女性社員がもっと活躍する機会をつくりたい…
- 育児や介護で時短勤務する社員が、限られた時間でも成果を出せるようにしたい…
- シニア社員にはこれまでと異なるポジション・役割で豊富な経験を活かしてほしい…
- 外国人のプロジェクトメンバーと、言葉の壁や価値観の違いを越えて一緒にプロジェクトを成功させたい…
- 聴覚や視覚に障がいのある社員ときちんとコミュニケーションをとりたい…
- 契約社員、派遣社員、パート、アルバイトなど働き方も様々。彼らのモチベーションも高めていきたい…
- 年上の部下や年下の上司ともスムーズに仕事を進めたい…

ダイバーシティ(多様性)にどう向き合い、どう活かしていくか、どのようにリーダーシップを発揮するかが、企業の競争力を左右します。企業は経営戦略の一環として、多様な人材の能力を最大限活かすことが必要です。

▶ ダイバーシティを成果につなげる「支援型リーダーシップ」とは

「支援型リーダーシップ」とは、「先頭に立ち周囲を引っ張る」という従来型のリーダーシップではなく、一人ひとりの違い・価値をしっかりと理解し、その能力の発揮を支える新しいリーダーシップのスタイルです。特性や考え方の異なる多様なメンバーとの協働においては、強引にメンバーを率いていくことが難しくなります。これからのダイバーシティの時代に成果を出し続けるためには、「支援型リーダー」の存在が非常に重要になります。

▶ 「ダイバーシティ・リーダーシップ研修」の特長

ダイバーシティ・リーダーシップ研修では、多様な講師陣と実践型のプログラムから、聞いて帰るだけの研修では得られない多くの気づきを得ることができます。様々な特性、様々なバックグラウンドをもつ講師陣と、近い距離で対話するコミュニケーション体験プログラムにより、支援型リーダーシップの前提となるダイバーシティの理解を促し、さらにワークショップを通じて「支援型リーダーシップ」を体験・実践する、実効性の高い研修プログラムになっています。

研修概要

● 日程：2014年9月3日(水) 9:00～17:00(予定)

● 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

● 費用：30,000円(税込)

● 研修プログラム

- ・講義「支援型リーダーシップ」「ダイバーシティの理解と受容」
- ・支援型リーダー体験ワークショップ
- ・コミュニケーション実習「ルーム・オブ・ダイバーシティ」
- ・振り返り(気づきの共有)

● 対象

- ・多様な人材の力を引き出して組織の力を高めたい**経営者、管理職・幹部社員**
- ・社内外の多様な関係者との協働で成果を高めたい**プロジェクトリーダー、次世代リーダー**
- ・その他、多様なメンバーの中でのリーダーシップを身につけたい**全ての方**



内山 早苗

NPOユニバーサルイベント協会 理事長
株式会社 UD ジャパン 代表取締役
一般社団法人日本イベント産業振興協会 理事

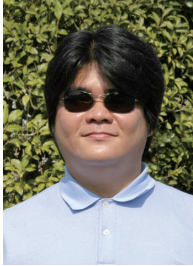
『障がい者雇用・育成支援』『ノーマライゼーション/ダイバーシティ促進』活動に携わり、障がいの有無に関係なく全ての人が社会参加出来る環境づくりに取り組んでいる。



渡邊 裕介

NPOユニバーサルイベント協会 理事

発展途上国支援 NGO や、障がい者支援イベントのボランティア活動を経て、ユニバーサルイベント協会の理念および主催するイベントの趣旨に共感し、協会に参画。以降は協会理事として各種イベントの企画・運営などの活動を展開している。本業は外資系コンピューターメーカーのエンジニア。



松村 道生

株式会社インクルーシブデザイン・ソリューションズ 取締役
ドリームナビゲーター横浜 代表

大学在学中より視覚障がい者同士で結成したバンドでプロ活動する一方、五感とコミュニケーションをテーマにしたイベント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」にて副代表を務める。現在は各種講演、パソコンボランティアの代表、横浜市の視覚障がい者向け IT 講習会講師、触知図作成などで活動中。



岡村 道夫

福祉農園合同会社 代表社員

29歳の時に事故に遭い脊髄を損傷、以来車いすでの生活となる。地域作業所の運営をきっかけに2004年障がいのある人を主体にした会社を起業。「障がいがあるからこそできる」ことを事業化し、現在は農園事業の準備中。他、移動困難者の支援など、障がいのある人の「働く」をテーマに活動をしている。



西岡 克浩

株式会社丹青社 演出技術部 CG デザイナー

CGデザイナーとして、多様な人々が集まる文化施設などの空間づくりに携わる。自らの聴覚障がいの経験を踏まえ、ユニバーサルデザインの考え方の社内外への普及や実践に向けて、積極的に活動している。



アダム・フルフォード

株式会社フルフォード・エンタープライズ CEO

ランゲージコンサルタントとして、NHK「英語でしゃべらナイト」の英語監修など、数々の翻訳、ナレーション、番組制作に携わる。近年は、外国人観光客向け観光ルートやツアーガイドのアドバイザー、日本の良品を海外市場に紹介する活動にも携わっている。

※当研修は「ユニバーサルキャンプ in 八丈島」企業研修のプログラムの一部（キャンプ事前研修）を兼ねています。

「ユニバーサルキャンプ in 八丈島」企業研修

多様な参加者と過ごす2泊3日のキャンプイベント「ユニバーサルキャンプ in 八丈島」の場を活用し、参加者どうしの協働やコミュニケーション体験を通じて、多様な人材の力を引き出す「支援型リーダー」を養成する、参加・体験・実践型のリーダーシップ研修プログラムです。

主催：NPOユニバーサルイベント協会

共催：東京都八丈島八丈町、株式会社UDジャパン、株式会社丹青社

後援：一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会、一般社団法人日本イベント産業振興協会、一般社団法人日本イベントプロデュース協会、

(予定)一般社団法人日本空間デザイン協会、公益社団法人日本サインデザイン協会、一般社団法人日本商環境デザイン協会、

一般社団法人日本ショッピングセンター協会、公益社団法人日本フィランソロピー協会



研修参加実績

(株)アイエスエフネット、岩瀬薬品(株)、(有)エイ・エル・ビー、NTTクラリティ(株)、
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)、(株)岡村製作所、コクヨ(株)、サポートワン(株)、三友プラントサービス(株)、
(株)スリーマインド、(株)スリーライト、(株)ゼネラルパートナーズ、ソニー(株)、大日本印刷(株)、(株)丹青社、
(株)デンソー、東海エレクトロニクス(株)、東京地下鉄(株)、日産自動車(株)、(株)日本能率協会マネジメントセンター、
(株)乃村工藝社、パナソニック電工(株)、東日本トランスポートエック(株)、富士通(株)、富士通デザイン(株)、松下電器産業(株)、
三菱電機(株)、(株)UDジャパン、(株)リバック、早稲田システム開発(株) (五十音順)

■ お問合せ・お申込みは、ウェブサイトからお願いします。

URL <http://u-event.jp/site/uc2014k.html>

特定非営利活動法人 (NPO) ユニバーサルイベント協会

東京都港区港南2丁目12番27号イケダヤ品川ビル3F (株)UD ジャパン内

TEL 03-5460-8858 FAX 03-5460-0240 E-mail info@u-event.jp

NPOユニバーサルイベント協会は、誰もが安全、安心、快適に楽しく参加できるユニバーサルイベントを、多様な能力や特性をもったメンバーと一緒に企画・運営しているNPOです。ユニバーサルイベントの企画・運営や、企業向けの体験型ワークショップ研修を通じて、誰もが力を発揮し、いきいきとした生活を送ることができる社会づくりに貢献しています。



特定非営利活動法人(NPO)

ユニバーサルイベント協会